

今回の町長使節団の訪問には、吉原信雄議長も同行しました。東前町長へのインドネシア政府環境省による感謝状贈呈式典に立ち会い、国際的評価の瞬間を見届けました。



ギャニャール県でスピーチをおこなう議長



ブルガ村の堆肥化施設の視察

環境を超えた多分野連携と今後の展望

使節団の訪問では、環境協力の進捗確認に加え、環境・教育・福祉の三分野にわたる将来的な交流の方向性も確認されました。

・教育連携：

ごみ問題をテーマに環境教育を実践するNGO法人バリ環境教育センター（PPLH）を訪問し、人材育成における協力体制を確認しました。

・福祉連携：

高齢化が進む大崎町の課題解決を見据え、介護人材の確保や柔軟なサービス提供の可能性を探るため、日本人向け介護施設「メサリヴィレッジ」を視察しました。

・脱炭素インフラの推進：

ギャニャール県副県知事への表敬訪問では、都市間連携をさらに推進するための覚書（LOI）締結に向けた最終調整がおこなわれました。今後は、**堆肥化設備やバイオガス化設備**などのインフラ整備（JCM事業）を視野に入れた調査事業を、（有）そおりサイクルセンターを事業主体として推進していく計画です。



バリ島唯一の介護施設メサリヴィレッジ

今回の感謝状授与は、**町民一人ひとりが長年取り組んできた「混ぜればごみ、分ければ資源」という資源循環の努力と知恵**が、国際社会においても価値あるモデルとして高く評価された証です。町は今後も、環境分野に留まらず、教育や文化などの交流も段階的に検討し、国際的な視点で持続可能な地域づくりを進めていきます。

【お問い合わせ先】 環境政策課 ☎476-1111 環境衛生係（内線161）、環境政策係（内線163）